

授業科目	*初年次セミナー I (角谷)				単位	1		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	TO10201J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	角谷 尚久、木村 政伸							
授業概要	<p>大学は、学生自らが目的をもって主体的に学ぶ場であり、基礎的な知識の上に、着想力、論理性、表現力、独創性などの力が求められる。これらの力を獲得するためには、ただ単に基礎的な知識を効率よく覚えるということではなく、自らが積極的に課題を探求していく姿勢をもたなければならない。本セミナーは、初年次セミナー I および II で構成されており、スタディ・スキルズを身につけ、大学での学びの質を高めることを目的とする。初年次セミナー I では、個人あるいはグループでの学習活動を軸に、大学で学ぶためのスタディ・スキルズの基本である『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』の強化を図る。具体的には、講義の聴き方、ノートの取り方、本の読み方、レポートの書き方、より深い学びを得るための文献検索、インターネット等の ICT 活用法など、大学で主体的に学ぶ技法の習得を目指す。また、情報倫理に基づくメディア・リテラシーの習熟を図る。2~15 回授業では、1 年生が 60 人とすると、専任教員全員が、それぞれ 7~8 名程度を担当する。講義、グループディスカッション、ディベート等の活動を行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.主体的に学ぶためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』を鍛錬・強化できる。 2.グループ内での人的交流を通して、自己および他者を理解することができる。 3.他者と相互に学び合う関係を築くために、自分の考えを述べることができる。 4.グループ学習において、目標達成にむけて他者と協力し行動できる。 5.課題解決のために、探求する姿勢を身につけることができる。 6.自らの行動変容の必要性に気づき、修正へと繋げることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	20	30	35	15	0	100	
知識・理解 (DP1-1)		10	15	15	5		45	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)		10	10	10	10		40	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			5	10			15	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
社会にでて要請される職務を達成できる基礎学力が養成されている。				大学生に相応しいレベルの「読み」「書き」ができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	全体オリエンテーション 『大学とは?』	講義	・大学とは? ・大学で学ぶためのスタディ・スキルズとは? ・『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』を身につける	復習 40分
2	学科個別教員オリエンテーション&スタディスキルズ	講義	復習:テキストの内容整理	復習 50分
3	聴く・読む・ノートテイキング 読書について①	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
4	リーディングの基本スキル・テキスト 読書について②	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
5	より深いリーディングのために・要約 読書について③	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
6	大学図書館における情報収集 学生生活①	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
7	インターネットによる情報収集 学生生活② & 情報の整理 (文献リスト)学生生活③	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
8	ライティングの基本スキル (レポート・論文)	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
9	効果的なアカデミックライティング	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
10	パソコンによるライティングスキル	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
11	表現する・伝える(プレゼンテーションの基本)	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理、	予習 50分 復習 30分
12	表現する・伝える(プレゼンテーションの応用)	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
13	わかりやすいプレゼンテーションのために	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
14	プレゼンテーション	講義	予習:テキストの読み込み 復習:テキストの内容整理	予習 50分 復習 30分
15	纏め	講義	復習	60
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	自分で読みたい本を選び、母語である日本語の知識を涵養する。			
テキスト	授業中に配布するプリントあるいは担当者の指定するテキスト			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	学生時代にしか読めない新書、文庫本を多読する。 各社の新聞を読み比べてみる。キャンパスで利用できる図書館のデータベースの利用の仕方に慣れるように使ってみる。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	新聞・雑誌、書物等を読み母語である日本語の理解と表現方法を深めておく。			
達成度評価に関するコメント	正確な日本語が読める、書ける、論理的な話ができるように毎日修練する。			

